

報道関係者様各位

第 47 回日本臓器保存生物医学会学術集会における取材申込について

謹啓

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、「医学生物学領域におけるさらなるイノベーションを目指して」というテーマのもと、第 47 回日本臓器保存生物医学会学術集会を東京四谷の主婦会館プラザエフにおいて 11 月 12 日(金)、13 日(土)に開催させて頂く運びとなりました。

近年iPS細胞の登場により再生医療に多くの期待がかけられましたが、まだ多くの問題が残されているのが現状です。これを打開するには新たなイノベーションが必要です。まず、臓器保存領域においては機械灌流保存装置の臨床試験が多施設において進んでおります。また、医学医療においてもAI(人工知能)やロボット工学の応用が近年急速に進んでおり、長期的には遺伝子解析や量子テクノロジーの更なる発展も期待されています。また、昨年来のコロナ禍に対し、各種薬剤の研究開発や臨床応用も進んで参りました。

本学術集会では、抗ウイルス治療薬のアビガンを開発されました白木公康先生に招請講演を行って頂きます。また、新型コロナウイルス感染症下における臓器移植医療の在り方を京都府立医科大学の吉川美喜子先生に、臓器移植医の観点から見た感染症対策の在り方を新潟大学名誉教授の高橋公太先生に、それぞれご講演頂きます。

また工学領域では、東京大学の川嶋健嗣に AI も活用した次世代の手術支援ロボットについて、産業技術総合研究所の川畑史郎先生と才田大輔先生には量子技術や量子コンピューターの最先端の知見とライフサイエンスへの応用について。それぞれご講演頂きます。

そして、当学術集会の臓器保存機能再生プロジェクト小委員会、臓器-ホストレスポンス研究プロジェクト小委員会、医薬理研究プロジェクト小委員会から、各分野の最新の動向をご発表頂きます。またお陰様でこれ以外にも優れた発表が多数集まり、充実した学術集会となりました。

つきましては、本学術集会において取材をご希望される場合、次の項にあります取材申込書を 11 月 5 日までに本大会事務局([info@jsopb47.jp](mailto:info@jsopb47.jp))まで E mail 又は郵送でご提出下さい。取材内容を精査させて頂き、取材の可否を 11 月 10 日までにご連絡させて頂きます。誠に恐縮ですが、取材の可否は大会長に一任とさせて頂きますので、何卒ご理解の程よろしくお願いいたします。

謹白

第 47 回日本臓器保存生物医学会学術集会 大会長 瀧之上昌平

◆ 本件に関するお問い合わせ先

第 47 回日本臓器保存生物医学会学術集会 事務局

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2丁目12-7 板橋中央総合病院 臓器移植センター内

大会長 瀧之上昌平、事務局長 中島一朗、事務担当 小山一郎、川瀬友則、岩藤和広

Tel: 03-3967-1181、Fax: 03-3967-0572、Email: [info@jsopb47.jp](mailto:info@jsopb47.jp)、URL: <http://www.jsopb47.jp/>

第47回 日本臓器保存生物医学会学術集会 事務局宛  
(申込は下記事務局まで E mail または郵送で)

申込締切 令和3年11月5日(金)

取材申込書

申込日 令和 年 月 日

(該当する欄にご記入下さい)

貴社名			
所在地	〒		
ご担当者	様	所属部署	
		役職	
電話番号		Fax 番号	
E-mail			
取材目的			
取材対象	演題名：	演者名：	
対象者の諾否	取材対象への事前連絡：有 / 無 対象者の取材承諾：有 / 無		
取材方法	インタビュー：有 / 無 録音：有 / 無 録画：有 / 無		
公表媒体	電子媒体*：	紙媒体：	
公表時期			
備考			

\* テレビ・ラジオ・SNS などを含む。

【取材申込先・問い合わせ先】

第47回日本臓器保存生物医学会学術集会 事務局

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2丁目12-7

板橋中央総合病院 臓器移植センター内

事務局長 中島一郎、事務担当 小山一郎、川瀬友則、岩藤和広

Tel: 03-3967-1181、Fax: 03-3967-0572、Email: [info@jsopb47.jp](mailto:info@jsopb47.jp)、URL: <http://www.jsopb47.jp/>